

福島北ロータリークラブ 2021-22年度 第44回例会

2022年6月28日(火) 18:00～

クラーカーリアンテナハウス4F「リエール」

<会報>

司会：高橋美博 副幹事

- 1) 開会点鐘 木村春夫 会長
- 2) ローターソング『福島北ロータリークラブの歌』(曲のみ) 立花志明 会員
- 3) お客様紹介 木村春夫 会長
 米山記念奨学生 レティ フーン 様
- 4) 会長あいさつ 木村春夫 会長

みなさん こんにちは

2021-22年度 歴史と伝統のある福島北ロータリークラブ 第59代会長を務めさせていただきました木村春夫です。記念すべき創立60周年を迎える準備の年に会長を務めることが出来たのも、半澤泰夫直前会長をはじめ、宮崎泰明副会長や各委員長の皆様、監事の小林忠道会員、川瀬成人会員、菅野日出喜会員、そして会員の皆様のご指導とご協力をいただき感謝申し上げます。

今年度国際ロータリー シェカール・メータ会長のテーマは「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」であり、「ほかの人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方です」とのメッセージから、福島北ロータリークラブのスローガンは「友情を深めて奉仕の心を」～多様性、公平さ、開放性を目指して～と掲げさせていただきました。新型コロナウイルス感染症で、三年目をむかえ感染拡大がなかなか収まらない状況の年でしたが「新しい生活様式」を実践しながら、感染状況を踏まえての例会・事業の開催となりました。そして3回目のワクチン接種へと進み、今日では感染拡大が多少なりとも収まってきました。「基本対策を徹底し、社会経済活動の両立を！」とウィズコロナへと方針が向かっています。

当クラブの特徴である青少年奉仕部門に力を入れていくクラブとして、先輩会員の方々が頑張ってきた。創立55周年の学校法人松韻学園福島高等学校インターアクトクラブ・創立29周年の桜の聖母ミリアムロータアクトクラブと創立から支援し一緒に活動しており、また米山記念奨学生を二期連続受け入れております。そして、新しいページが今年度加わりました。「福島を担う子どもや若者たちを支援したい」という当クラブ長年の思いが実を結び、半澤直前会長さんがそのきっかけを作っていただき、一般社団法人「福島市私立幼稚園協会」との縁を結ぶことが出来ました。ロータリアンとして新たな友情が生まれ育み、奉仕をすることへの喜びを共有できることが、人生の最高の生き方の一つと思います。

今年度はコロナ禍の中で、今後のロータリーの例会や事業の開催の仕方が問われましたが、会員皆様のご理解とご協力をいただき、

7月は「クラブ協議会」「IAC活動報告」「国際ロータリー第2530地区 第二分区 安齋ガバナー補佐公式訪問」、

8月・9月は「セミナー報告・会員スピーチ」、

10月は「国際ロータリー第2530地区 志賀ガバナー公式訪問」「ロータリー奉仕デー 荒川桜つつみ公園清掃活動」、

11月は「桜の聖母短期大学ミリアムロータアクトクラブ企業訪問」「会員増強ミーティング」今年度初めての「夜間例会」、

12月は「年次総会」「クリスマス会」、

1月は、ホストで「福島市内ロータリクラブ新年合同例会」「クラブ新年会」、

2月は「創立記念祝賀会」、

3月は「米山記念奨学生卒業祝い」「ペット報告」、

4月は「会員スピーチ」「ゲストスピーチ」「クラブ研修リフレッシュセミナー」「半澤直前会長・齋藤直前幹事慰労会」、

5月は「国際ロータリー第2530地区 第二分区 安齋ガバナー補佐公式訪問」「クラブ研修リフレッシュセミナー」「米山記念奨学生歓迎会」

